

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用 留意事項	感染症(PT)	出典	概要
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	Proc Natl Acad Sci USA 2007; 104: 1965-1970	スクレイピー-22L株に感染した神経芽細胞腫細胞および FUクロイツフェルト・ヤコブ病病原体に感染した視床下部 GT細胞は直交配列で高密度な25nmウイルス様粒子を示 した。この粒子は膜に囲まれた不完全結晶で、A型レトロ ウイルス粒子クラスターや異常PrP原線維とは別に存在 し、形態学的にも異なっていた。またPrP抗体でラベルさ れず、ホルボールエステル処理で増加しなかったことか ら、プリオンではなかった。この粒子は後期PrP脳病変を 誘発するTSE原因プリオンである可能性がある。
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	Science 2006; 314: 133-136	慢性消耗病(CWD)非感染シカをCWD陽性のシカの唾 液、血液または尿・糞に曝露させた。その結果、CWDを伝 播しうる感染性プリオンが唾液および血液中に認められ た。CWDはシカ科の動物に容易に伝播すると言える。プリ オン感染では体液との接触に関する注意が払われるべき である。
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	Vox Sanguinis 2006; 91(Suppl 3): 70	PRDT (Pathogen Removal and Diagnostics Technologies) は、全血、RBCまたは血漿存在下で脳由来プリオンタン パク質およびTSE感染物と強く結合する高親和性リガンド を得るため、何百万もの化合物をスクリーニングした。そ の結果、PRDTのリード樹脂は赤血球存在下でも高濃度 のTSE感染物を吸着し、低濃度の内因性TSE感染物を除 去した。この樹脂を使用したMacoPharma P-Capt (TM) フィルターを用いることにより、輸血によるvCJD伝播リス クを軽減できる。
												異型クロイツ フェルト・ヤコ ブ病	Lancet 2006; 368: 2061-2067	vCJDを発症した供血者の輸血を受けた患者が神経学的 徴候を発現し、National Prion Clinicへ照会され、vCJDと 診断された後、MRC PRION-1 trialに登録された。患者が 死亡した際、剖検時に脳と扁桃腺の組織を得、免疫ブ ロッキング法および免疫組織化学検査により異常プリオ ンの存在を調べた。剖検により診断が確認され、扁桃腺 のプリオン感染が示された。扁桃腺の生検は、BSEプリオ ンの1次感染患者と同様、医原的曝露を被った他の高リ スク患者においても、早期の症状発現前診断を可能にす る。